

拠点間の通話コストを抑えて機能共有もできる！

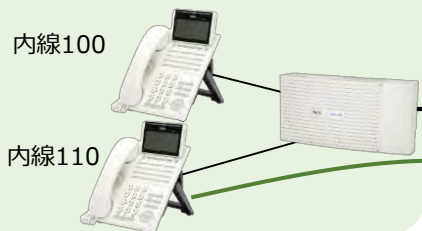
UNIVERGE Aspire WXのネットワーキング機能

ネットワーキング機能は、複数のAspire WXを接続する機能です。ネットワーキング機能を用いて接続されたシステムでは、相手システムの電話機を内線番号または、拠点番号+内線番号で呼び出すことができるほか、システムをまたがって各種機能を使用することもできます。

ネットワーキングによる拠点間接続

内線番号のみで多拠点の内線を呼出す方式

内線100番台のシステム



内線200番台のシステム



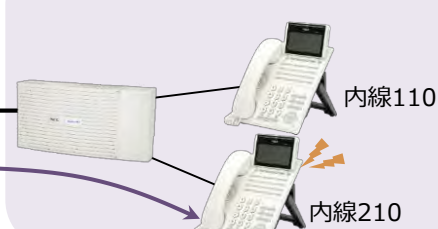
受話器を上げる ➡ 「210」とダイヤル

拠点番号+内線番号で多拠点の内線を呼出す方式

局番号：70番のシステム



局番号：71番のシステム



受話器を上げる ➡ 「71210」とダイヤル

ネットワーキングの特徴

1

拠点間の通話料が無料

拠点間をVPNで接続することで、離れた拠点間でも内線通話が可能となります。

2

拠点間の内線を直接呼出し可能

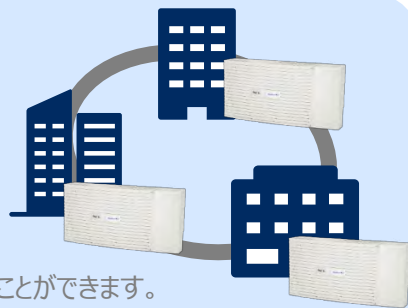
電話を取り次がなくとも、他拠点の社員と直接通話を始めることができます。

3

各拠点で機能を共有して利用可能

→裏面へ

各拠点で内線名称表示、保留・転送、パーク保留などの機能を共有できます。



ネットワーク機能により複数のAspire WXをVPNで接続することで、各拠点でビジネスフォンの機能を共有することが可能となります。どこの拠点でも、同じ操作感で電話機をご使用いただくことができます。

ネットワークで共有できる機能

ネットワーク機能で拠点間接続を行うと
以下のような機能を共有できます。

内線相互接続

離れた拠点へも内線呼出が可能。さらに着信時には**内線名称**を表示。

テキストメッセージ

テキストメッセージにより、**相手のプレゼンス状態**を電話機ディスプレイから確認可能。

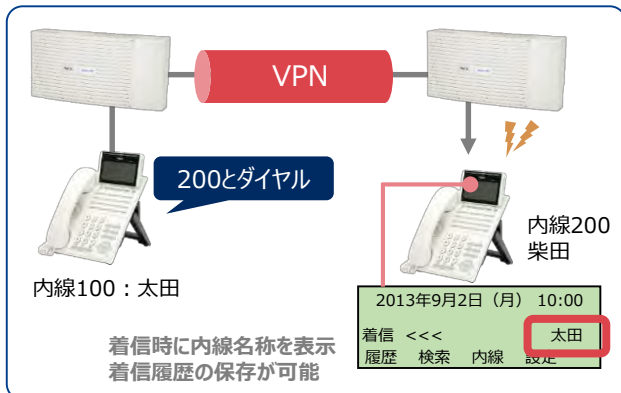
機能共有

他システムのパーク保留に対するの応答など、**システム間での機能共有**が可能。

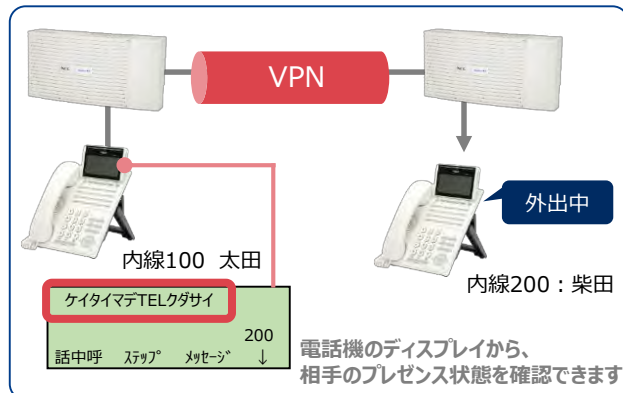
PHSローミング

拠点間でのPHSローミングが可能。

内線相互接続



テキストメッセージ



機能共有



PHSローミング

